

DX推進 中小企業・自治体における



長年続いたデフレもようやくインフレ状態へと転換し、17年ぶりに金利のある世界が到来しました。原材料価格や人件費が高騰するなか、円安の恩恵も限定的で価格転嫁も思うように進められない中小企業にとっては、厳しい経営環境が続いています。

日本におけるDXへの取り組みは徐々に進展しているものの、IT技術の進歩は非常に速く、日常生活だけでなく企業活動にもデジタル化の波は益々大きくなって押し寄せています。「2025年の崖」と呼ばれる問題も気づけば目前に迫っており、DX推進によって生産性や競争力を高め、持続可能な組織へと進化していくことはもはや避けられない流れといえます。

そこで本号では、DXへの取り組みが未着手、あるいは思ったように効果を得られていないと感じられている中小企業経営者や自治体の皆さまに向けて、中小企業や自治体におけるDXの推進状況、現場が抱える課題、実際の取り組み事例にフォーカスした3本の論文を取りあげました。

中堅・中小企業における DX推進のススメ

三谷 慶一郎

01 ●

中小企業のDXはどのくらい進んだのか？
～DX Selection2024事例からみる明るい未来を
実現するためのビジョンアプローチ～

中尾 克代

02 ●

地方自治体におけるDX推進
～これまでの推進状況と今後の展望～

山上 信一

03 ●